



### 加齢性難聴者への補聴器購入費助成制度の創設を!

星野 久美子議員 《日本共産党》

一度失われた感覚細胞を再び元に戻す方法は現在のところはありません。しかし、補聴器を使うことで生活に必要な音を聞き取れるようにすることは可能であり、近年では聴覚リハビリテーションが注目を集めています。この聴覚リハビリテーションとは、医師の指導の下、3か月間補聴器を使い続けることで難聴になつてしまった脳をトレーニングし、最終的に脳が音に慣れることで、騒しくなく聞き取れるようになるという治療法です。やはりポイントが補聴器であると考えます。国から示されるものを根拠にしつかりと、補聴器を利用するこ

とが高齢者にとつて、本当によいことであるということや、鬱病や認知症などの抑制につながるものが分かった場合、購入費の助成制度を創設する考えはあるのか、市長の見解を伺います。

**市長** 市内でも真摯にこの課題に向き合つて話し合いをしています。そして、助成金の効果の検証というところまでしっかりと責任を持つていくことを含めて考えると、やはり、フォロー体制も含めて考えていかななくてはならないと思つているので、そのようなところをしっかりと今後も研究していきたいと思つています。



### 自衛官募集事務における対象者情報の提供について

京免 康彦議員 《自民党・いさま》

自衛隊の主な任務は我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つため、必要に応じ、公共の秩序の維持に当たることとです。また、災害発生時にも人命救助や復興支援に尽力しています。自衛官募集事務における対象者情報の提供について、令和2年第4回定例会の一般質問で市長が現在の立場や政策について説明していました。その後、近隣市の動きから市の情報提供方法についても検討はしたのか、具体的な提供方法の検討状況や市の見解が変わつているのか市長に伺います。また、法令や通知、個人情報保護に関する対応についての見解を伺

います。  
**市長** 令和2年第4回定例会での答弁に関して、現在も自衛官募集に係る名簿の提供は国が法令等を整備するなど一括した対応を示すべきという考えは変わりません。しかし、近隣自治体の動向は承知しており、他自治体の事例を調査研究し、今後の対応を検討したいと考えています。

**総合政策部長** 対象者情報の提供は、防衛省・総務省通知に基づき、法令の範囲内で行われており、現行の対応を継続します。本市としてどのような対応ができるのか検討するとともに、引き続き国の動向を注視してまいります。



### 情報端末「破損」理由に持ち帰り進まず 令和6年度予算に修理費を要求

竹田 陽介議員 《自民党・いさま》

GIGAスクール構想に基づき、本市においても令和2年度末までに市内全小・中学校にICT機器の配備が完了しました。そのような中、文部科学省が令和5年4月に実施した令和5年度全国学力・学習調査のICTを活用した学習状況で「毎日持ち帰って、毎日利用させている」割合は、小学校が18・7%、中学校が23・5%で、基本的に持ち帰らせていない学校が4割もあることが明らかになりました。そこで、本市の現状について伺います。

**教育長** 一人1台の端末が導入されて3年目になります。持ち帰りは各校長の判断で必要に応じて行つていま

す。リーディングDXスクール事業指定校2校(中原小学校と西中学校)は日常的な持ち帰りが進んでいます。そのほかの学校では持ち帰りの頻度に差があります。本市で「毎日持ち帰って、毎日利用させている」割合は、小学校が9・1%、中学校が16・7%です。持ち帰らせることができない一番の理由は破損です。現在、小学校は86台、中学校は43台が故障し使用不能となり、予備機で対応しています。多少の修繕費はありますが、故障した端末を修理する予算はないため、令和6年度に予算要求しています。

**福祉部長** ホームページへの掲載については、可能であると考えており、内容は保護司会の意向も踏まえて検討します。面接場所については、現在、大規模改修中の総合福祉センターの聴読室を提供してまいりました。また、公民館などの社会教育施設の利用料が免除となつております。コミユニティセンターについては、施設の利用目的等があると思



### 本市の「保護司」の現状と今後について

清水 剛議員 《自民党・いさま》

保護司の人員不足の現状や、役割、重要性などをホームページに掲載することが可能なのか伺います。次に、保護司の職務の一つである保護観察では、対象者と定期的な面接を行います。本市が保護司に面接場所として提供できる施設と、コミユニティセンターが利用できるのか伺います。最後に、保護司による指導や支援で仮釈放者の再犯が抑えられるとの分析結果もあり、国でも持続可能な保護司制度の確立や保護司に対する支援等が検討されているので、座間保護区保護司会からも様々な要望があると考えますが、見解を伺います。

うので、内容を確認して検討します。本市は、地域福祉計画の中に再犯防止に関する計画を掲げています。同保護司会の要望に対して、本市として何ができるのかしっかりと検討し、対応してまいります。

断で必要に応じて行つていま

す。



### 国民健康保険事業の医療費適正化への本市の取組を問う

加藤 学議員 《座間市公明党》

国民健康保険加入者のうち、1か月に同一疾病での医療機関の受診が3か所以上かつ6か月連続している重複受診者、同一期間に同一の薬の処方がある重複服薬の方、また、一つの病名で一月に15日以上かつ3か月以上受診されている頻回受診者、そして、ジェネリック医薬品を使用しない方や特定健康診査において生活習慣病と診断された後、放置し糖尿病性腎症へ移行して透析治療となる方等、これらは医療費が高額になり個人や市の負担が増えるだけでなく、国民健康保険税増額の要因です。しかし、これらは全てレセプトデータから市が把握で

きます。市はレセプトの活用で市民の健康と医療費の適正化に取り組むべきだと考えますが市長の所見を伺います。

多くの病気を未然に防いでいくことや、病気になるてしまつたときには早期発見をし、早めに治療をすること、そして、重複受診等を防いでいくことは、市民の健康を維持するためには大変重要と認識しています。その中で、国民健康保険団体連合会と連携しながら、今後も医療費の適正化について着実に推進してまいります。今回、議員からいただいたご意見も踏まえて、検討してまいります。

請願・陳情の記入例は市議会のホームページをご覧ください。

請願・陳情の提出について  
請願・陳情はいつでも受け付けています。提出された請願・陳情は年4回開催される定例会において審査されます。  
請願・陳情の記入例は市議会のホームページをご覧ください。  
なお、提出の際にご不明な点や定例会ごとの締切日は、議会事務局にお問い合わせください。  
☎046(552)8872

### 議会を傍聴してみませんか

市議会で開催される会議(本会議・委員会)は、傍聴することができます。本会議の傍聴は、市役所7階の議場入口正面で受け付けています(各委員会の傍聴は、6階の議会事務局にお申し出ください)。受付で住所・氏名のご記入をお願いします。

### 令和6年第1回定例会の開催予定

\*会議は、午前9時に開会する予定です。

- 2月15日(木) 議会運営委員会
- 22日(木) 本会議(開会・提案説明)
- 26日(月) 本会議(総括質疑)  
予算決算常任委員会(本会議終了後)
- 3月1日(金) 本会議(一般質問)
- 4日(月) 本会議(一般質問)
- 5日(火) 本会議(一般質問)
- 6日(水) 予算決算常任委員会企画総務分科会・企画総務常任委員会
- 7日(木) 予算決算常任委員会民生教育分科会・民生教育常任委員会
- 8日(金) 予算決算常任委員会都市環境分科会・都市環境常任委員会
- 11日(月) 予算決算常任委員会企画総務分科会・企画総務常任委員会
- 13日(水) 予算決算常任委員会民生教育分科会・民生教育常任委員会
- 14日(木) 予算決算常任委員会都市環境分科会・都市環境常任委員会
- 18日(月) 予算決算常任委員会  
基地政策特別委員会(予算決算常任委員会終了後)
- 19日(火) 都市公園等車両進入等の手続きマニュアルに関する調査特別委員会(午後1時~)
- 21日(木) 議会運営委員会
- 25日(月) 本会議(討論・採決・閉会)